

府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会（第１回）について

令和７年３月４日

府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会の開催結果について、お知らせします。

記

- 1 開催日時 令和７年３月４日（火）１５：３０～１７：００
- 2 場 所 福知山総合庁舎（京都府中丹西土木事務所）１階 保健所講堂
- 3 出席者 委員 あさくら としひろ 朝倉 俊弘（京都大学名誉教授）

委員 いまほり しげる 今堀 茂（弁護士）

委員 きしだ きよし 岸田 潔（京都大学大学院工学研究科教授）

委員 ひらい よしひろ 平井 義博（国土交通省近畿地方整備局道路部道路保全企画官）

委員 やすはら ひであき 安原 英明（京都大学大学院工学研究科教授）

（敬称略：五十音順）

4 議事

- （１）府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会設置（案）について
 - ・ 要綱（案）について委員全員が了承
 - ・ 委員長は、委員の互選により朝倉委員を選出
- （２）【原因の分析、補修すべき箇所の特定に関する審議】：空洞調査結果の報告
 - ・ 覆工コンクリートの厚さ不足と空洞の存在は、地山の変状などが要因ではなく、施工時の問題と断定
- （３）【補修方法の選定に関する審議】：応急対策（案）、恒久対策方針（案）について
 - ・ 応急対策については妥当であることを確認
 - ・ 恒久対策では、地山と一体となるようセメント系の材料で空洞を充填する対策を検討すること
- （４）その他
 - ・ 日交通量が１,５００台ある中、府民の生活を考慮し、できるだけ早く通行止めを解除できるよう努めていくことを確認